

# ～馬毛島だより～(第1号)

本市では、本年4月1日から企画課に馬毛島対策係を設置し、馬毛島問題について専任体制で対応を始めたところです。市民の皆さまに馬毛島に関する正確な情報を提供して参りたいと考えていますのでよろしくお願いいたします。

馬毛島問題に関するご意見等ございましたら、市企画課馬毛島対策係までご連絡ください。

## ～市長が防衛省を訪問～ 馬毛島の現地調査の協力を要請

去る4月12日に八板俊輔市長が防衛省を訪問し、大西宏幸防衛大臣政務官と面会しました。冒頭、市長は2期目就任のあいさつをし、これまでの本市活動への協力に感謝を述べたうえで、今後の丁寧な取組みを求めました。また、本年度の馬毛島体験活動や現地調査への協力を要請しました。

政務官は、安全保障の観点から馬毛島への自衛隊施設の重要性は高まっているとの見方を示し、地元の理解が得られるよう努力したいと述べました。

今回の訪問で防衛省側は、改めてFCLP施設の整備や種子島への宿舎や関連施設等の設置も含め、詳細な検討を行いたい考えを示しました。加えて市民から寄せられた意見への回答を取りまとめていることも明かしました。

これに対し市長は、一度落ち着いて、市民に寄り添う形での進め方を求め、国が進める馬毛島への施設整備についても、立ち止まるべきであると言及しました。

今回の訪問で、市長は市民間で賛否様々な意見があることにも触れ、正確な情報を得るためにも、引き続き防衛省とやりとりを重ねていく必要があることを述べたところです。

市長は、これまでも、馬毛島への施設整備は市民の理解が得られているとはいえないとの認識を述べています。引き続き防衛省には、市民に対し丁寧な対応をしていただくよう求めて参ります。

～裏面に続きます～

# ～馬毛島におけるデモフライトについて～

航空自衛隊機によるデモフライトが次のとおり行われます。

## 【飛行日時等】

1回目：日中	令和3年5月11日（火）	15:30～16:30頃	6機
2回目：夜間	〃	18:00～19:30頃	2機
3回目：日中	令和3年5月15日（土）	15:30～16:30頃	6機
4回目：夜間	〃	18:00～19:30頃	2機

※ 事前訓練：4月26日（月）に、馬毛島の周辺状況等を確認するため、事前飛行を行う予定です。

※ 予備日：事前訓練4月27日（火）

デモフライト5月12日（水）、5月16日（日）

なお、この件につきまして、八板市長は以下のとおりコメントしています。

（市長コメント）

今回のデモフライトは、その方法等について地元にご相談もなく、一方的に決められたものです。実際の訓練には程遠く、正確性に欠け、住民間で混乱が生じないか懸念しています。

本市住民の一部から、自衛隊及び米軍機等による騒音を心配し、デモフライトを望む声が上がっていたことは認識していますが、今回のデモフライトは、その要望に応える形になっていないと捉えています。

何よりも、防衛省には、今は、一度立ち止まって、地元の声にしっかり耳を傾け、対話を重ね、実情を知るべきである旨、申し上げているところです。

そのような中、計画推進に向けたデモフライトを実施することは、大変遺憾であります。

（連絡先）西之表市役所企画課馬毛島対策係（電話22-1111 内線213）